

令和4年(2022年)度年間授業計画表									
学年	1	科・系	全学科	単位	3	教科	数学	科目	数学Ⅰ
使用教材	教科書:高校数学Ⅰ(実教出版) 副教材:ステップノート数学Ⅰ新課程版(実教出版)								
学習目標	①数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・原則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ②命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。 ③数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。								
単元と内容									
1 学期	(学びの基礎診断)								
	ウォームアップ			計算練習、中学校の復習(ハルナナ)					
	(中間テスト)			整式の加法・減法・乗法、因数分解					
	1章 数と式			実数					
	(期末テスト)			1次方程式と1次不等式					
2 学期	(課題テスト)			中学校の復習(ウェルカム高校数学)					
	2章 2次関数			1次関数と2次関数					
	(中間テスト)			2次関数の最大・最小、2次方程式、2次不等式					
	3章 三角比			三角比の基本					
	(期末テスト)			三角比の応用					
3 学期	4章 集合と論証			集合・命題・証明など					
	5章 データの分析			代表値・相関関係など					
	(学年末テスト)			課題学習、自主トレーニング					
評 価									
評価の観点			評価の趣旨						
①	知識・技能		○基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ○事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることに関する技能を身に付けている。						
②	思考・判断・表現		○命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。						
③	主体的に学習に取り組む態度		○数学のよさを認識し数学を活用しようとしたり、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。 ○問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。						
評価方法	①		②		③		年間時数		
	授業の取組(ノート、プリント) 小テスト、定期テスト(計算)		授業の取組(発表) 定期テスト(記述)		授業の取組(発言・態度) 課題の取組(創意工夫)		予定		
							105時間		
育てる能力		忍耐力 主体性 他者理解 協調性 誠実 生きる力 知識技能 社会貢献							